子どもたちの作品は
市ホームページで公開中!

CHECK!!













ファイヤーアート開催

子どもたちの防火意識を育てる取り組みの一つとして、8月26日には、防火ポスター作画イベント「ファイヤーアート」を初開催。市内の小学1年生から4年生までの16人が参加し、常葉大学附属菊川高等学校美術・デザイン科生徒の協力のもと、防火ポスターづくりに取り組みました。

防火への思いをポスターに込めて

当日は初めに、防火に関する講話やクイズを実施。「火災による死者が最も多い時間帯は?」「住宅用火災警報器を設置しなければならない部屋は?」といった問題が出され、子どもたちは楽しみながら火災予防について学びました。

防火について学んだあとは、高校生のアドバイスを受けながら、防火ポスターの制作に挑戦。「たばこによる火災をなくそう」「寝室に住宅用火災警報器を設置しよう」など、それぞれが学んだ内容をもとに、画用紙いっぱいに思いを表現しました。

子どもたちの作品は、親しみやすく、多くの人の目に留まりやすいものばかり。作品を通じて、子どもたち自身が火災予防の大切さを発信し、その思いを家庭や地域へ広げていきます。

参加者の声 ＼みんなの思いが安全・安心なまちづくりにつながります／

子どもだけで火を使うのは危ないことを伝えるために、火が目立つよう工夫しました。高校生のお姉さんにアドバイスをもらいながら、楽しく絵を描くことができました。





加茂小学校3年生
藤堂 陽菜(ひな)さん

何を描こうか迷っている子どもに、描き方を見せながらアドバイスしました。クイズやポスター制作を通して、防火への理解が深まったと思います。私自身も、火の取り扱いに気を付けようという意識が高まりました!



常葉大菊川高校2年生
川口 藤子(とうこ)さん

防火について学んだ後にポスターを描くことで、子どもたちの防火への思いがより深まると考え、企画しました。防火の大切さを直接伝える良い機会となりました。素晴らしい作品を描いてくれた子どもたちに感謝しています。



消防本部予防課
林 佳輝(よしてる)さん